



見て・歩いて・感じて
このはなの歴史と文化を



鴻池組旧本店・洋館・和館

1910(明治43)年に建てられた木造2階建ての洋館と東側和館の和洋併置型建物で国登録有形文化財。当時の建築様式・調度品を残し、和洋の文化が混交した時代の証を宿す、類まれなる建築美をご覧ください。



▲鴻池組旧本店・洋館・和館



此花千鳥亭

日本で唯一、講談を中心とした演芸場。張り扇で釈台を叩きパンという音を響かせてリズムカルに語る日本文化の芸をぜひお楽しみください。講談だけでなく寄席・落語なども楽しめます。



▲此花千鳥亭



本宮鴉宮

1215(建保3)年、此花区に残る最も古い伝記として、伝法村と港の繁栄を祈念し、村の中心に「傳母頭(もりず)神社」として建立されたのが始まりと言われており、国登録有形文化財に指定されています。



▲本宮鴉宮



正蓮寺

毎年8月26日に行われる川施餓鬼は、1721(享保6)年から始まっており、日本三大川施餓鬼の一つとして江戸時代から有名で、大阪市指定文化財(無形民俗文化財)に指定されています。



▲正蓮寺

